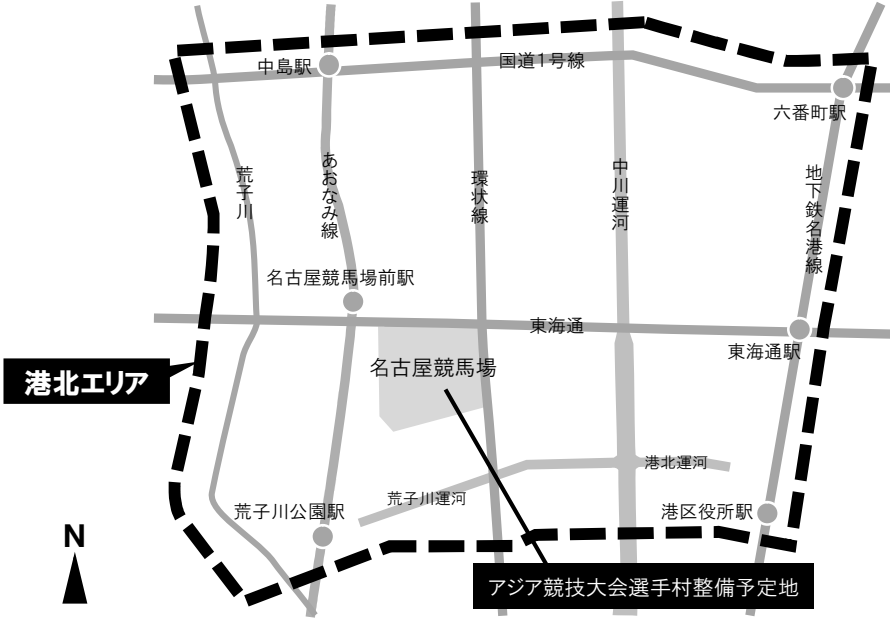


平成31年度主な施策等一覧（住宅都市局）

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
新 規	港北エリアまちづくり検討調査	10,000	1
	リニア関連名古屋駅周辺地区まちづくり基金の設置	10,000,000	2
	栄角地（錦三丁目25番街区）の民間活力による開発推進	17,300	4
	国際展示場歩行者デッキの整備	48,600	5
拡 充	中志段味特定土地区画整理事業の再建計画策定支援	75,000	6
	名古屋駅への高速道路アクセス調査	15,000	7
	リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりの推進	519,000	2
	名鉄名古屋本線（山崎川・天白川間）連続立体交差事業の推進	173,352	8
	金山駅周辺まちづくりの推進	5,000	9
	民間活力による公営住宅の整備	（債務負担行為）	11
	ガイドウェイバス自動運転技術導入等の検討	18,278	12

平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

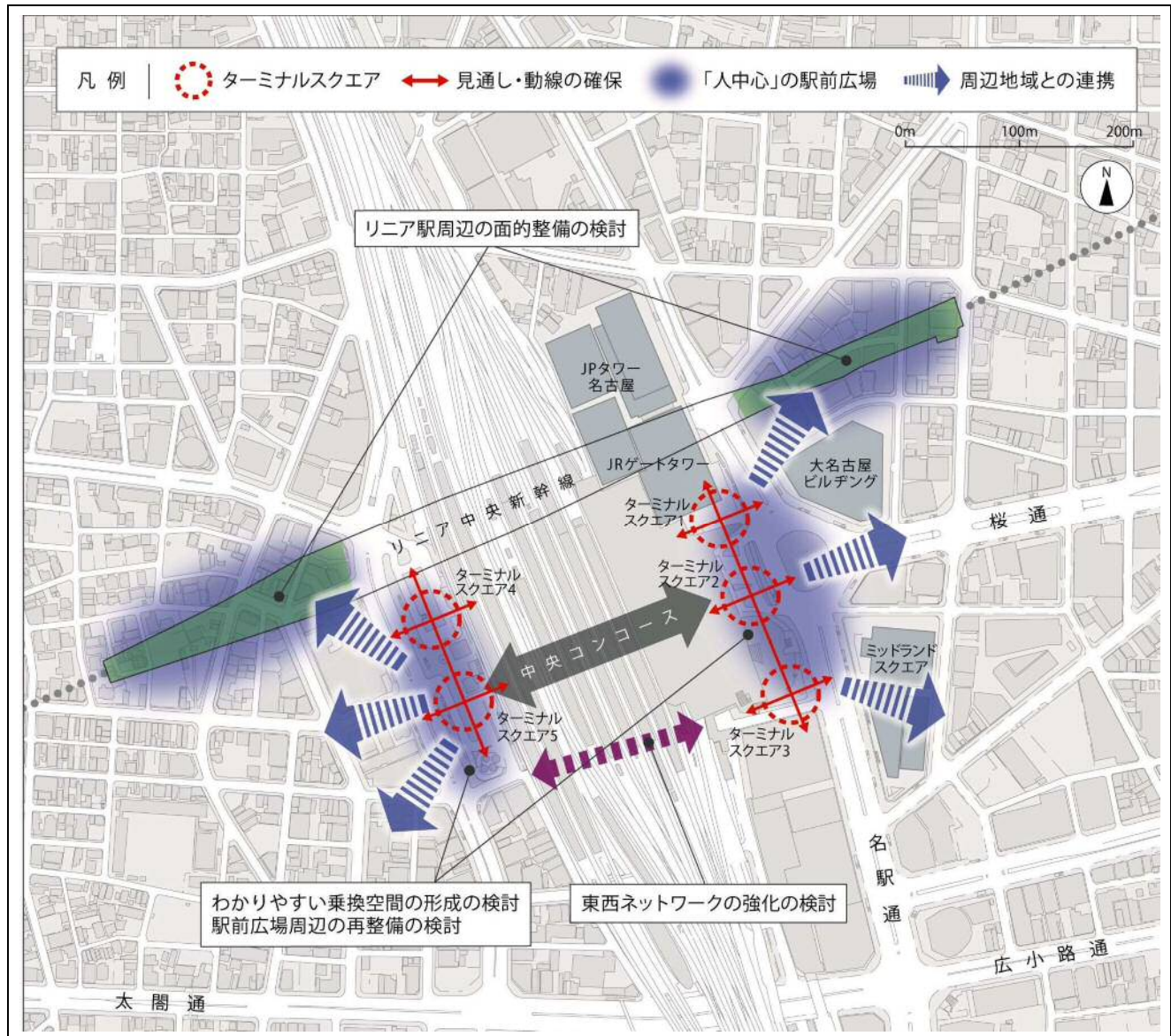
事 項	(新規) 港北エリアまちづくり検討調査	草案頁	50 頁
予 定 額	10,000 千円		
事業の概要	2026 年開催予定のアジア競技大会の選手村整備予定地とされている名古屋競馬場を含む港北エリアにおいて、選手村整備事業と連携したまちづくりを推進するため、まちづくり将来ビジョンを取りまとめるとともに、その実現に向けた取り組みについて具体的な検討を行う。 [事業内容] ・まちづくり将来ビジョンの検討 選手村整備と大会後の後利用を見据えたうえで、まちづくりの方向性と重点的取組事項を整理し、港北エリアの将来ビジョンを取りまとめる。 ・民間投資促進方策の検討 選手村整備事業への民間投資促進につながる名古屋競馬場周辺のまちづくりの取り組みについて具体的な検討を行う。 		
担 当 課	都市整備部まちづくり企画課 電話 972-2955 (内線2955)		

平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

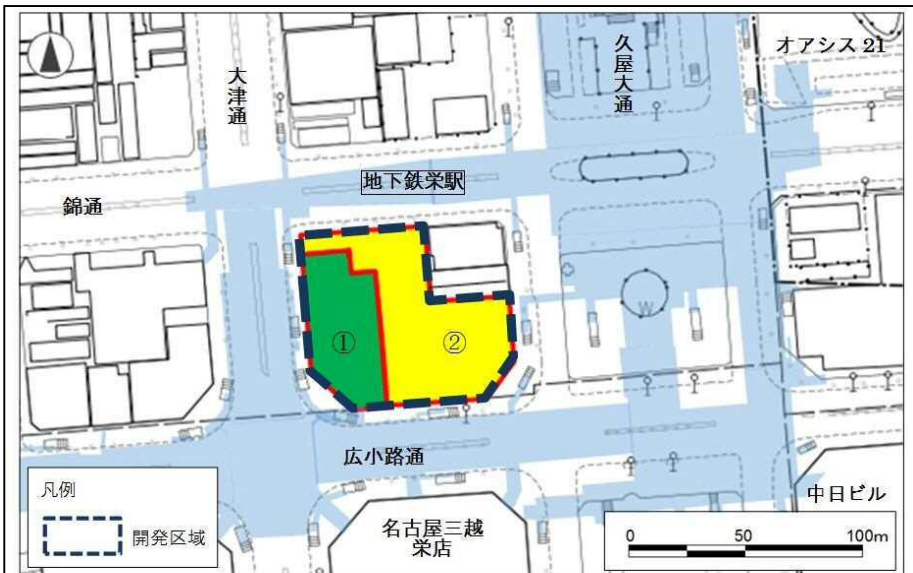
事 項	(拡充) リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりの推進 (新規) リニア関連名古屋駅周辺地区まちづくり基金の設置	草案頁	51 頁
予 定 額	519,000 千円 10,000,000 千円		
事業の概要	リニア中央新幹線の開業に向けて、「名古屋駅周辺まちづくり構想」や「名古屋駅周辺交通基盤整備方針」を基に、平成31年1月に、「リニア駅周辺のまちづくりの方向性（中間とりまとめ）」及び「名古屋駅駅前広場の再整備プラン（中間とりまとめ）」を策定した。 これらの計画に基づき、名古屋駅周辺まちづくりの推進については、リニア駅周辺の面的整備の検討を行う。また、名古屋駅ターミナル機能の強化については、各施設の設計など整備内容の具体化や駅前広場における顔づくりの検討を行うとともに、駅東側駅前広場に関する一部準備工事に着手する。 併せて、リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりの推進を着実に図るため、基金を設置する。 [事業内容] 1 名古屋駅周辺まちづくりの推進 ・リニア駅周辺の面的整備の検討 2 名古屋駅ターミナル機能の強化 ・わかりやすい乗換空間の形成の検討 ・駅前広場周辺の再整備の検討 ・東西ネットワークの強化の検討 等 3 リニア関連名古屋駅周辺地区まちづくり基金の設置 ・リニア開業に向けた名古屋駅周辺地区まちづくりの推進を図るための基金設置及び基金への繰出 ※1. 2については別紙箇所図参照		
担当課	リニア関連都心開発部リニア関連・名駅周辺開発推進課 電話 972-3989（内線3989）		

<箇所図>



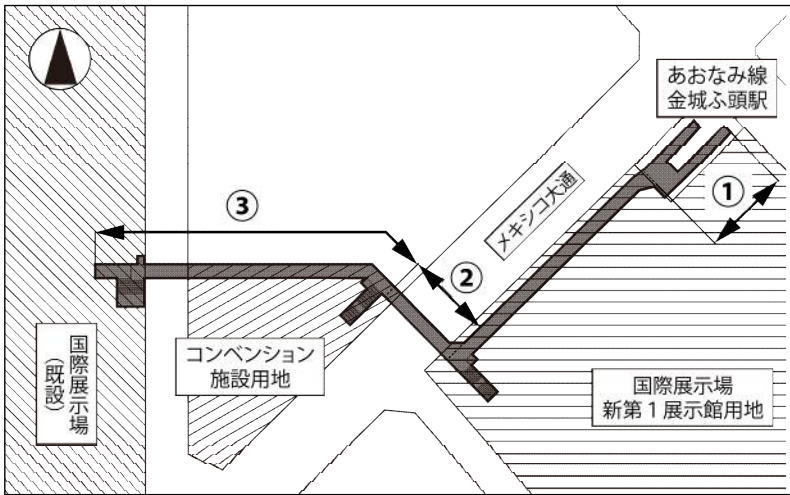
平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

事 項	(新規) 栄角地（錦三丁目 2 5 番街区）の民間活力による開発推進	草案頁	5 1 頁												
予 定 額	1 7 , 3 0 0 千円														
事業の概要	栄角地（錦三丁目 2 5 番街区）は栄地区グランドビジョンにおいて、特色ある交流拠点とするため魅力ある機能導入をすすめ、公園、地下街等との一体性に配慮した、求心性・シンボル性のある再開発を先導的に推進するとしている。 久屋大通の再生事業や中日ビル建替え計画等が進み栄地区が動き始めているなか、栄地区の中心地に位置する栄角地においては、再開発の誘導による更なる魅力とにぎわいの向上に向け、公有地を活用した先導的な開発推進のため、平成 3 1 年度は隣接地権者である株式会社大丸松坂屋百貨店との共同開発を条件とした市有地の売却にかかる募集要項を作成し、公募を実施する。 [事業内容] ・ 公有地活用プロポーザル支援業務委託 ・ 不動産鑑定 等 [事業区域]  <table><thead><tr><th colspan="2">所 有 者</th><th>面 積</th></tr></thead><tbody><tr><td>①</td><td>名 古 屋 市</td><td>1 , 8 2 2 . 1 4 m²</td></tr><tr><td>②</td><td>大 丸 松 坂 屋</td><td>3 , 0 4 0 . 8 2 m²</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>4 , 8 6 2 . 9 6 m²</td></tr></tbody></table>			所 有 者		面 積	①	名 古 屋 市	1 , 8 2 2 . 1 4 m ²	②	大 丸 松 坂 屋	3 , 0 4 0 . 8 2 m ²	合 計		4 , 8 6 2 . 9 6 m ²
	所 有 者		面 積												
①	名 古 屋 市	1 , 8 2 2 . 1 4 m ²													
②	大 丸 松 坂 屋	3 , 0 4 0 . 8 2 m ²													
合 計		4 , 8 6 2 . 9 6 m ²													
担 当 課	リニア関連都心開発部都心まちづくり課 電話 9 7 2 - 2 9 4 6 （内線 2 9 4 6）														

平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

事 項	(新規) 国際展示場歩行者デッキの整備	草案頁	6 2 頁																				
予 定 額	4 8 , 6 0 0 千円																						
事業の概要	金城ふ頭において、平成34年10月供用開始予定で名古屋市国際展示場新第1展示館の建設を進めている。同館の供用開始に併せて、各展示館と新設予定のコンベンション施設を繋ぐ歩行者デッキを整備することで、金城ふ頭内の回遊性の向上を図るとともに来場者の安全・快適な空間を整備するもの。 [事業内容] 1 あおなみ線金城ふ頭駅高架下部 (図①) の基本・実施設計 2 メキシコ大通り道部 (図②) の実施設計 債務負担行為 (メキシコ大通り道部) 期間：平成32年度 限度額：19,000千円 3 コンベンション施設と一体構造部分 (図③) の実施設計及び整備 債務負担行為 (コンベンション施設部) 期間：平成32年度～平成34年度 限度額：901,000千円 [位置図]  [スケジュール] <table><tr><th>年 度</th><th>H31</th><th>H32</th><th>H33</th><th>H34</th></tr><tr><td>①あおなみ線高架下部</td><td>設 計</td><td>建 設</td><td></td><td></td></tr><tr><td>②メキシコ大通り道部</td><td>設 計</td><td></td><td>建 設</td><td></td></tr><tr><td>③コンベンション施設部</td><td>事業者公募 ・選定・契約</td><td>設 計 ・ 建 設 (DB方式)</td><td></td><td></td></tr></table> 供用開始			年 度	H31	H32	H33	H34	①あおなみ線高架下部	設 計	建 設			②メキシコ大通り道部	設 計		建 設		③コンベンション施設部	事業者公募 ・選定・契約	設 計 ・ 建 設 (DB方式)		
年 度	H31	H32	H33	H34																			
①あおなみ線高架下部	設 計	建 設																					
②メキシコ大通り道部	設 計		建 設																				
③コンベンション施設部	事業者公募 ・選定・契約	設 計 ・ 建 設 (DB方式)																					
担 当 課	都市整備部名港開発振興課 電話 9 7 2 - 3 9 7 3 (内線 3 9 7 3)																						

平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

事 項	(拡充) 中志段味特定土地区画整理事業の再建計画 策定支援	草案頁	5 1 頁
予 定 額	7 5 , 0 0 0 千円		
事業の概要	本市は、志段味地区全体で総合的なまちづくりを進めることを基本計画（昭和 5 5 年 1 月策定）に位置づけ、現在、良好な市街地整備を目指し、組合施行による土地区画整理事業が進められている。 中志段味特定土地区画整理組合は、経営状況が厳しく、事業完了に向けた大幅な事業見直しが必要となっており、昨年 1 1 月に再建計画骨子を取りまとめ、施行地区の見直し等に取り組むこととした。 本市は、組合が実施する事業再建を支援するため、平成 2 9 年度より再建方策の検討等を実施してきた。平成 3 1 年度は、組合における施行地区の見直しに必要な区画整理設計の見直し等に要する費用を組合に対して助成するとともに、施行地区の見直しに伴って必要となるまちづくり計画の概略検討を実施する。		
	[参考] 中志段味特定土地区画整理事業の概要		
	施 行 者	名古屋市中志段味特定土地区画整理組合	
	施 行 期 間	平成 7 年 1 2 月 2 8 日～平成 3 2 年 3 月 3 1 日	
	施 行 面 積	1 9 2 . 4 h a	
全体事業費	4 2 , 5 3 0 百万円		
進 捗 率 (H30. 3. 31 現在)	4 4 . 8 %		
担 当 課	都市整備部市街地整備課 電話 9 7 2 - 2 7 6 4 （内線 2 7 6 4）		

平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

事 項	(拡充) 名古屋駅への高速道路アクセス調査	草案頁	51 頁
予 定 額	15,000 千円		
事業の概要	平成30年7月27日に開催された「社会資本整備審議会 道路分科会 第31回国土幹線道路部会」において、名古屋高速道路を始めとした中京圏の高速道路料金見直し議論が開始された。 また、平成30年3月に策定した名古屋駅周辺交通基盤整備方針において、高速道路出入口の追加・改良等による名古屋駅へのアクセス改善を実施することとしており、2027年(予定)のリニア開業に向けて、早期の事業化を目指し、現在、関係機関との協議、調整を進めている。 今後、国における議論の進捗等を踏まえ、名古屋高速道路の交通計画への影響など必要な調査・検討を行う。 [事業内容] 名古屋高速道路の交通計画への影響など必要な調査・検討 [アクセス向上の考え方]  ※名古屋駅周辺交通基盤整備方針 (H30.3) より		
担 当 課	都市計画部街路計画課 電話 972-2722 (内線2722)		

平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

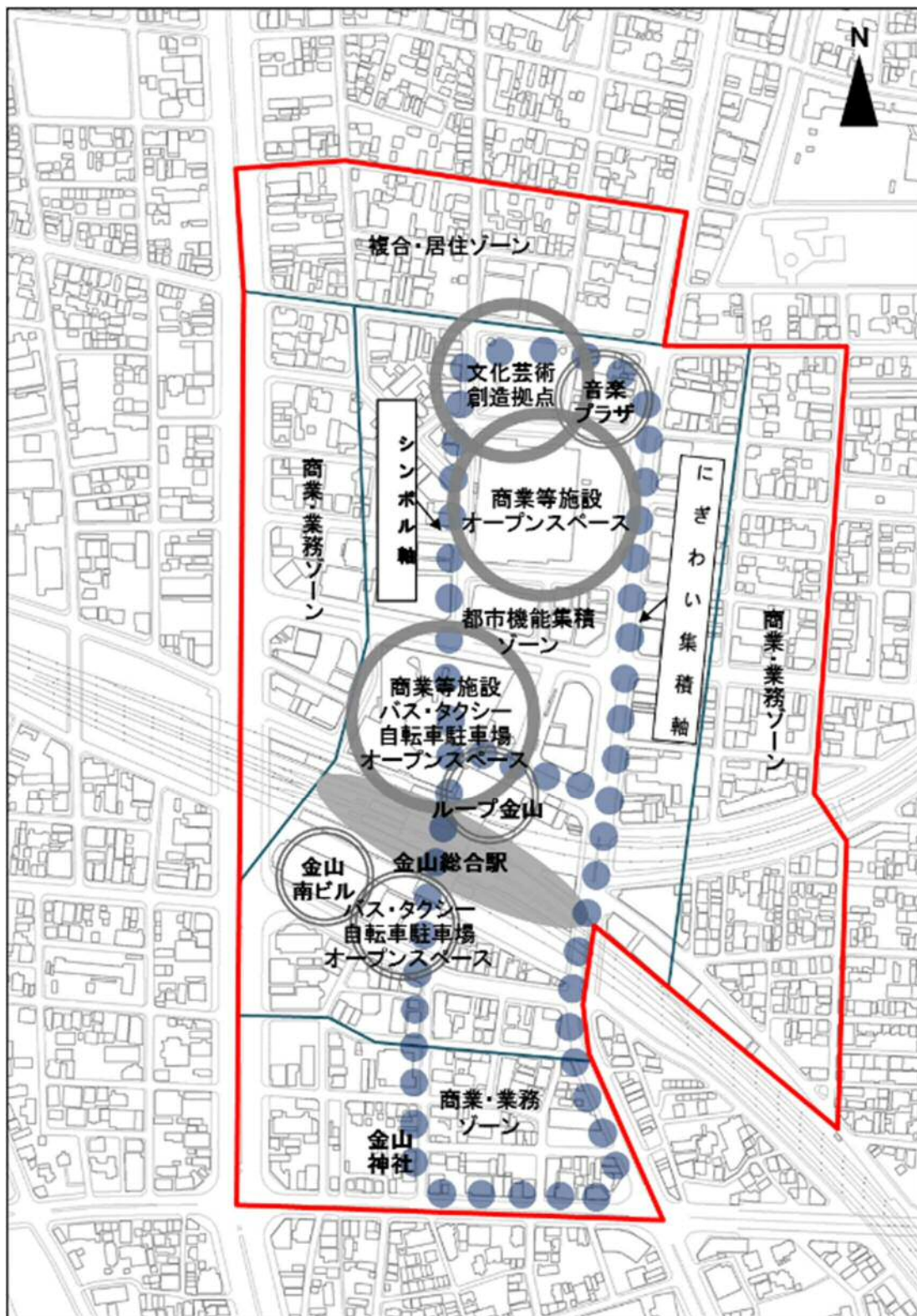
事 項	(拡充) 名鉄名古屋本線（山崎川・天白川間） 連続立体交差事業の推進	草案頁	51頁																												
予 定 額	173,352千円																														
事業の概要	連続立体交差事業は、鉄道を高架化することにより、渋滞の円滑化を図るとともに分断された市街地の一体化による都市の活性化を図るものである。 平成31年度は、名鉄名古屋本線（山崎川～天白川間）の連続立体交差事業の事業化に向けた協議や環境影響評価等の手続きを行う。 [事業内容] - 概略設計 - 環境影響評価資料作成 等 [名鉄名古屋本線（山崎川～天白川間）連続立体交差事業の概要] <table border="1"> <tr> <td>延長</td><td colspan="3">約3.9km</td></tr> <tr> <td>所在地</td><td colspan="3">南区呼続二丁目～阿原町</td></tr> <tr> <td>踏切除却数</td><td colspan="3">12箇所</td></tr> <tr> <td>ボトルネック踏切※¹ 及び 踏切交通遮断量</td><td>踏切名</td><td colspan="2">踏切交通遮断量※²</td></tr> <tr> <td></td><td>桜5号踏切((都)豊田新屋敷線)</td><td colspan="2">72,244台・時/日</td></tr> <tr> <td></td><td>桜2号踏切((都)東海橋線)</td><td colspan="2">163,821台・時/日</td></tr> <tr> <td></td><td>鳴海8号踏切((都)星崎鳴海線)</td><td colspan="2">157,630台・時/日</td></tr> </table> ※¹ボトルネック踏切とは、踏切交通遮断量が50,000台・時/日以上 の踏切 ※²踏切交通遮断量＝一日の自動車交通量(台)×一日の踏切遮断時間(時間)			延長	約3.9km			所在地	南区呼続二丁目～阿原町			踏切除却数	12箇所			ボトルネック踏切※ ¹ 及び 踏切交通遮断量	踏切名	踏切交通遮断量※ ²			桜5号踏切((都)豊田新屋敷線)	72,244台・時/日			桜2号踏切((都)東海橋線)	163,821台・時/日			鳴海8号踏切((都)星崎鳴海線)	157,630台・時/日	
延長	約3.9km																														
所在地	南区呼続二丁目～阿原町																														
踏切除却数	12箇所																														
ボトルネック踏切※ ¹ 及び 踏切交通遮断量	踏切名	踏切交通遮断量※ ²																													
	桜5号踏切((都)豊田新屋敷線)	72,244台・時/日																													
	桜2号踏切((都)東海橋線)	163,821台・時/日																													
	鳴海8号踏切((都)星崎鳴海線)	157,630台・時/日																													
担 当 課	都市計画部街路計画課 電話 972-2729 (内線2729)																														

平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

事 項	(拡充) 金山駅周辺まちづくりの推進	草案頁	52 頁
予 定 額	5,000 千円		
事業の概要	金山駅周辺まちづくり構想の実現に向け、主な市有地の開発を核とする地区の整備計画の検討を行う。また、大規模災害発生時における帰宅困難者対策を図るため、エリア防災計画の策定に向けた検討を行う。 [事業内容] - 金山地区開発検討調査 - 地区整備計画の検討 - 事業者公募に向けた検討 - エリア防災計画の検討 - 計画案の作成等 [参考] <u>金山駅周辺まちづくり構想 (H29.3 策定) (将来イメージは別紙参照)</u> コンセプト 交通拠点から交流拠点へ ～にぎわい・文化・芸術の継承と新たな役割を求めて～ 基本方針 (1) にぎわいの継承・発展 - 都市機能の集積 - 商業機能等の再編 - 金山地域内外の回遊性の向上 (2) 文化芸術や創造等拠点の集客性向上 - 市民会館の機能更新 - まちかどからの文化・芸術の発信 - 金山南ビルの活用 (3) 地域防災力の向上 - 安全確保施設の充実 - 防災意識の向上 - 広域避難場所の活用 (4) 交通結節点の機能強化 - 乗り継ぎ利便性の確保 - 情報発信機能の充実 - 来街者向けサービスの提供		
担 当 課	都市整備部まちづくり企画課 電話 972-2739 (内線2739)		

将来イメージ



平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

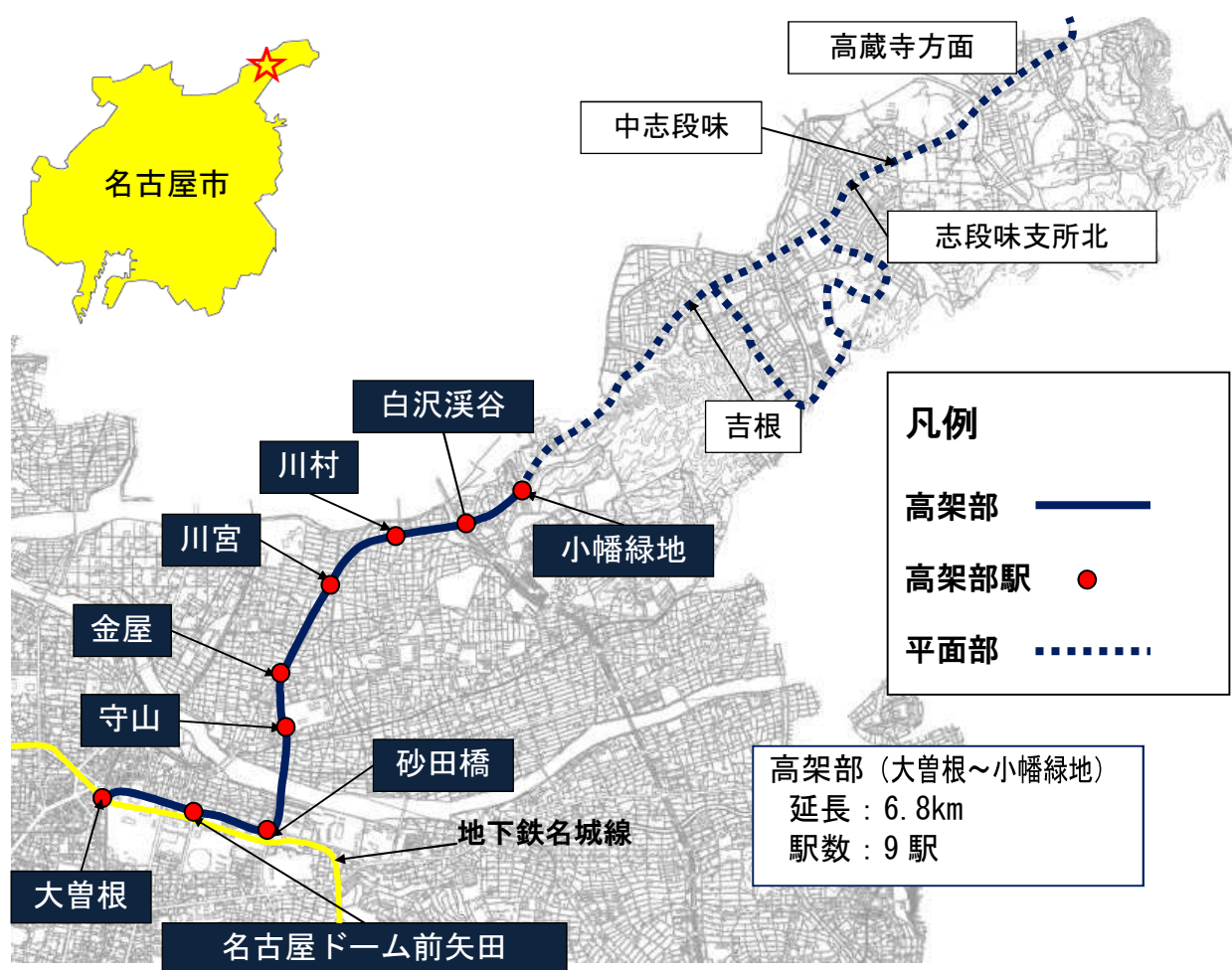
事 項	(拡充) 民間活力による公営住宅の整備	草案頁	5 3 頁												
予 定 額	(債務負担行為)														
事業の概要	公営住宅の整備については、老朽化した住宅の建替えを順次進めているところであり、市営柳原荘 2 期整備事業については、総合評価一般競争入札による事業者選定を P F I 法に基づいて進めている。 平成 3 1 年度は入札公告及び事業者決定を行い、整備事業に着手する。														
	[事業の概要]														
	<table><tr><td>事 項</td><td>内 容</td></tr><tr><td>対 象</td><td>市営柳原荘（北区）</td></tr><tr><td>敷 地 面 積</td><td>1, 4 5 7. 7 1 m²</td></tr><tr><td>施 設 水 準</td><td>3 6 戸 以上 延べ床面積 2, 5 0 0 m²程度</td></tr><tr><td>事 業 方 式</td><td>B T 方式（建設後、所有権移転）</td></tr><tr><td>事 業 期 間</td><td>平成 3 1 年度 事業者募集、選定、契約 平成 3 1 年度～平成 3 4 年度 設計・建設 平成 3 4 年度後期 供用開始見込み</td></tr></table>			事 項	内 容	対 象	市営柳原荘（北区）	敷 地 面 積	1, 4 5 7. 7 1 m ²	施 設 水 準	3 6 戸 以上 延べ床面積 2, 5 0 0 m ² 程度	事 業 方 式	B T 方式（建設後、所有権移転）	事 業 期 間	平成 3 1 年度 事業者募集、選定、契約 平成 3 1 年度～平成 3 4 年度 設計・建設 平成 3 4 年度後期 供用開始見込み
	事 項	内 容													
対 象	市営柳原荘（北区）														
敷 地 面 積	1, 4 5 7. 7 1 m ²														
施 設 水 準	3 6 戸 以上 延べ床面積 2, 5 0 0 m ² 程度														
事 業 方 式	B T 方式（建設後、所有権移転）														
事 業 期 間	平成 3 1 年度 事業者募集、選定、契約 平成 3 1 年度～平成 3 4 年度 設計・建設 平成 3 4 年度後期 供用開始見込み														
[位置図]															
※柳原荘 1 棟及び 2 棟については、1 期整備事業により建設済み															
担 当 課	住宅部住宅整備課 電話 9 7 2－2 9 8 8（内線 2 9 8 8）														

平成 31 年度主な施策等一覧

住宅都市局

事 項	(拡充) ガイドウェイバス自動運転技術導入等の 検討	草案頁	5 5 頁														
予 定 額	1 8 , 2 7 8 千円																
事業の概要	本市北東部の基幹的な公共交通機関であるガイドウェイバス(愛称:ゆとりーとライン)について、次期車両や将来の機能性向上に向けた検討を進めている。 平成31年度は、平成30年度の概略検討に引き続き、自動運転技術を始めとする先進技術のガイドウェイバスへの導入に向けた検討を実施するとともに、志段味地区の開発に伴う需要増を見据えた輸送力増強策についても検討を行う。 [事業の概要] ガイドウェイバスは、高架専用軌道区間と路線バス区間を1台の車両で乗り換えなしで走行するデュアルモードを特徴とした日本初のシステムとして平成13年3月23日に開業した。																
	<table><tr><td></td><td>高架専用軌道区間</td><td>平面一般道路区間</td></tr><tr><td>運行区間</td><td>大曽根～小幡緑地 (約6.8km、駅数9駅)</td><td>小幡緑地～中志段味(約5.1km) 小幡緑地～サイエンスパーク経由～ 中志段味(約9.1km) 小幡緑地～高蔵寺(約8.1km)</td></tr><tr><td>所要時間</td><td>約13分</td><td>約15分 (小幡緑地～中志段味)</td></tr><tr><td>適用法規</td><td>軌道法(軌道事業)</td><td>道路運送法 (一般旅客自動車運送事業)</td></tr><tr><td>運行主体</td><td>名古屋ガイドウェイバス(株)</td><td>名古屋市交通局</td></tr></table>				高架専用軌道区間	平面一般道路区間	運行区間	大曽根～小幡緑地 (約6.8km、駅数9駅)	小幡緑地～中志段味(約5.1km) 小幡緑地～サイエンスパーク経由～ 中志段味(約9.1km) 小幡緑地～高蔵寺(約8.1km)	所要時間	約13分	約15分 (小幡緑地～中志段味)	適用法規	軌道法(軌道事業)	道路運送法 (一般旅客自動車運送事業)	運行主体	名古屋ガイドウェイバス(株)
	高架専用軌道区間	平面一般道路区間															
運行区間	大曽根～小幡緑地 (約6.8km、駅数9駅)	小幡緑地～中志段味(約5.1km) 小幡緑地～サイエンスパーク経由～ 中志段味(約9.1km) 小幡緑地～高蔵寺(約8.1km)															
所要時間	約13分	約15分 (小幡緑地～中志段味)															
適用法規	軌道法(軌道事業)	道路運送法 (一般旅客自動車運送事業)															
運行主体	名古屋ガイドウェイバス(株)	名古屋市交通局															
担 当 課	都市計画部交通施設管理課 電話 9 7 2 - 2 7 7 1 (内線2771)																

参考：路線概要図



参考：ガイドウェイバス高架区間の利用人員の推移

